

わく・ワーク

職場体験記



佐久間 莉子さん
野々市中学校2年生

担当記事
野々市消防署

片山 仁香さん
野々市中学校2年生

担当記事
カレーのチャンピオン

中学2年生が将来を見つめるために地域の事業所で仕事を体験するわく・ワーク（Work）体験。7月4日（火）～6日（木）に野々市中2年生267人、7月11日（火）～13日（木）に布水中2年生260人が、それぞれ多様な職場での体験学習を行いました。そして、広報野々市を作成する市民協働課広報広聴係にも野々市中から2人が体験に来てくれました！2人には、取材の体験を兼ねて、他の事業所で職場体験をする生徒たちの様子を取材してもらいました。撮影からインタビュー、文章作成まで自分たちで行き「まちの話題 Focus」コーナーの形式で記事を作成。中学生の目線で切り取った仕事の楽しさや難しさをぜひ見てください。

F まちの話題 OCUS わく・ワーク特別編



消防士にロープの結び方を教わっている様子。

消防士に感謝！

野々市消防署 わく・ワーク体験

7月5日（水）、野々市消防署で野々市中学校生5人が消防士の仕事を体験しました。消防署の体験で、煙や火事の恐ろしさを学んだり、ロープの結び方を教わったりしていました。体験中の生徒たちは真剣なまなざしで、消防士の話を聞いていました。体験中の橋場さんは、「市の安全がどのように守られているのか理解できたし、より一層感謝の気持ちを込められるようになった」と話していました。

働くことには責任がある！

カレーのチャンピオン わく・ワーク体験

7月5日（水）、カレーのチャンピオン野々市本店で野々市中学校生3人が接客や調理補助などの仕事を体験していました。株式会社チャンピオンカレーの高桑さんは「みんな頑張っていた」と話していました。また、生徒たちを温かく見守ってくれていました。体験している横川さんは、「お客様がおいしいと言ってくれるのがうれしかった」と話していました。また、藤田さんは、「働くのは、責任があって大変だと思います」と話していました。



カレーを提供している様子。